

2018年度第2回CTK放送番組審議会 議事録

2018年12月12日

14:00～15:30

ケーブルテレビ可児 会議室

【出席委員】

委員長 松浦 國弘 (元愛知学院大学教授 社会学)
副委員長 浦野 恭子 (可児市子育てピアサポーター)
委員 伊藤 佳林 (可児市 NPO 協会)
佐賀 亮彦 (佐賀石材株式会社)
山田 美絵 (御嵩町総務部企画課秘書広報係)
渡邊 ちえ (可児市市長公室広報課かにぐらし発信係)

(敬称略、五十音順)

【CTK】

谷口 公一 (代表取締役社長)
山下 伸一郎 (取締役 メディアサービス部部长)
尾石 美智代 (メディアサービス部 担当部長)
長尾 武彦 (メディアサービス部 メディアグループ長)
加藤 美子 (メディアサービス部 メディアグループ)

1. 開会

事務局： 2018年度第2回放送番組審議会を始めさせていただきます。

2. 挨拶

谷口社長：お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

こちらのカレンダーをご覧ください。CTKでは、視聴者が可児市や御嵩町で撮った写真を募集しました。その中から賞を選ばせていただき、受賞作品でカレンダーを作成しました。また、メディアグループでは、生中継を多く取り入れた番組を作ってきました。台風21号・市長選・CTK大感謝祭・可児駅伝競走大会などです。臨場感あふれる映像や、タイムリーな話題を放送できたのではないかと思います。他にも、FMららとの連携に力を入れています。10月から、平日の生放送のラジオ番組を11chの画面に映して放送しています。ラジオパーソナリティーの顔を見て聞くことができ、視聴者の方に楽しんでいただいています。メディアグループの社員が番組やイベントの告知として月に何回か出演し

ています。そして、コミュニティーチャンネルのPR強化を行っています。弊社のケーブルガールズ丹羽ひらりの“等身大パネル”や、ひらりの顔をモチーフにした“ひらり飴”を作成しました。夏に3000個作りましたが、既になくなって、第2弾の飴を作成したところです。それでは、みなさんからご意見いただきたいと思えます。引き続きよろしく願いいたします。

3. 議事

(1) 自主放送番組および番組編成について

① 視聴番組ご感想

- ・可児市、御嵩町防災訓練生中継
- ・台風21号に伴う生中継
- ・可児市広報番組 いきいきマイタウン ひがしみのの山城を知ろう～岩村城編～
- ・第61回可児駅伝競走大会生中継

【可児市、御嵩町防災訓練生中継】

委員長： では、始めていきたいと思えます。

事務局： 防災訓練は毎年行われています。可児市役所と御嵩町役場は光回線を使って中継を行いました。自治体の避難所訓練の中継では、携帯電話の回線を使うシステムで中継を行いました。

委員： 地域ならではの報道になっていますね。日ごろから練習できているのがよいと思えました。

委員： すべて生中継ですか？ 短時間で移動できていたのがよかったです。

事務局： いかに早く情報を伝えるか、移動の経路などを考えるのも訓練の一つとしています。携帯電話回線を使ったシステムでの中継は、現場到着後10分くらいでできるようになっています。

委員： 御嵩町役場の職員のアップが大きくて気になりました。後ろの人たちが見えなかったです。

事務局： 一人でマイクを持ちながらカメラを向けると距離が近いので、人がアップになることがあります。多少音や映像が乱れても、まずは早く正確な情報を出すことを優先しています。

委員長： 高齢や体が不自由なため自治体の訓練に参加できない人の訓練があるといいなと思えました。病院や家から出られない人はどうしているのかなと気になりました。

事務局： まだ、CTKで試みたことはありません。今後の課題でもあります。

【台風21号に伴う生中継】

事務局： 防災訓練のあと、台風21号が来ました。台風の接近により可児市や御嵩町でも強い風が吹いてきたため、可児市役所や御嵩町役場から災害情報を集めていました。大規模な停電が発生し、可児市役所で災害対策本部が立ち上がったため中継を行うことを決めました。新入社員と二年目の社員が市役所に向かいました。一年目の新入社員はリポーター。二年目がカメラマンです。出来は不十分ですがご覧ください。

委員： 上出来だったと思います。自分で見たことをまとめた的確に話ができているのではないかと思います。

委員： 訓練よりも、臨場感があったのでいいと思いました。リポーターも落ち着いて話すことができていたと思います。

委員： 臨場感がありました。市役所でカメラを据える場所や撮影できる物は限られていたのでしょうか？

事務局： 撮影は、災害対策本部の業務に支障がないよう注意して行いました。

委員： 自宅が実際に停電していました。倒木と手信号の映像が欲しかったです。

委員： 今回は比較的軽微な災害だったと思います。

2011年の御嵩町の水害の時はどう報道しましたか？

委員長： 耳が不自由な人のための字幕があるともっといいなと思います。もしくは、手話をする人はいますか？

事務局： 手話を取り入れたことはありません。また、2010年の7・15集中豪雨災害の時は、生中継の手段がありませんでした。各地の被害の様子を取材しましたが、生中継で伝えることはできませんでした。その時の反省から、災害報道に力を入れるようになり、生中継の体制を整えました。

その後、2011年の御嵩町での災害で、初めてスタジオから災害報道をしました。今では、ケーブルテレビ可児は災害報道に力を入れているとケーブルテレビ業界内で評価されるようになりました。倒木や手信号の映像は、若手社員の技量不足でしっかり撮れませんでした。今後は、うまく撮れるようにしていきたいと思います。また、停電時などテレビをご覧いただけないときに備えて、FMららと連携し、防災情報を放送していきたいと考えています。

社長： ネット配信やFMららとの連携など、今後、選択技を増やしていきたいと思います。

【可児市広報番組 いきいきマイタウン ひがしみのの山城を知ろう～岩村城編～】

事務局： 可児市の広報番組「いきいきマイタウン」は、可児市の行政の情報をまとめた番組です。今回は、近隣の山城を紹介する特別番組です。可児市役所の広報課が企

画しました。

委員： 可児周辺にこんなにもお城があるのは知らなかったです。岩村城は日本三大山城の一つなのですね。学校の教材にしてもいいくらい構成がしっかりしているなど感じました。こんな場所を学校の生徒たちに伝えられたらいいなと思うし、説明も大変詳しくて魅力的だと思います。

歴史に興味がなくても見ることができると思います。

委員： 可児市の山城にも興味を持ってもらえるように、そして、多くの人が見に来てくれるといいなと思いながら構成を考えました。

委員： 一視聴者として、楽しく見ることができました。

委員： 娘が気に入っている番組です。他の城跡も見てみたいなと思いました。

委員長： 非常によくできている。感心しました。

山城までのアクセスがあればよかったなと思いました。

事務局： 次に制作するときにはアクセスを出すようにします。

【第61回可児駅伝競走大会】

事務局： 生放送で可児駅伝の中継をしました。去年から中継を始めました。CTKは優勝旗・メダルを提供しています。去年は、数人の社員でゴールのみの中継でした。今回は3カ所からの中継を行いました。初めての試みです。スタートの可児郷土歴史館・最終中継所の瀬田幼稚園・ゴールの広見小学校です。優勝チームは全てインタビューしています。

委員： 可児駅伝の生中継はとても面白いと思いました。ただ、ゴールした直後の選手へのインタビューはつらいのではないかと思います。

委員： 私もゴールしてすぐのインタビューはきついと思います。可児市でこんな駅伝ができているのは平和だと感じました。61回続いている駅伝。せっかく中継を始めたので、どんどん成長して続けていってほしいと思いました。

委員： 長い時間中継すると、フォーカスされる人が多くなるので、見てくれる人が増えるのではないかと思います。名物イベントになるといいな。

委員： 生中継をそのまま再放送するのですか？ 再放送はチーム名とか、選手紹介をしたらどうでしょうか。自分の名前が出たらうれしいと思います。

事務局： その場で次々にゴールするチーム名を表示することはなかなか難しいです。スポーツ中継用の文字を表示するシステムが必要で、これからの課題です。

委員： スポーツの生中継がこれから増えていくといいなと思います。

委員長： ほかのスポーツ中継はありますか？ 郷土愛が高まっていくと思います。

事務局： すべての選手の名前を登録してテロップを出せる装置がありますが、高価なので導入は考えていません。事前のデータ入力や確認もとても大変です。今回、再放送は生中継を録画したものをそのまま放送しました。

② 12chの年末年始編成について

事務局：12月の年末年始の番組編成についてですが、フラッシュニュースのアンコール再放送をします。

① 可児市内の中学校全6校・高校3校の体育大会・体育祭

② ハイスポ超拡大版

③ 第61回可児駅伝競走大会

④ 可児市小学校音楽会

⑤ めざせプロ棋士 藤井聡太七段

⑥ L1ラリー生中継再編集版[L1RALLY in 恵那2018]

⑦ 平成31年可児市成人式生中継 を放送します。

また、1月から“CTKの今週のいいね”というコーナーを始めます。地域の人から写真を募集して、週に一枚の写真を紹介するコーナーです。

(2)CTK全体についてのご意見

委員長： それでは、11ch・12chの番組について意見はありませんか？

委員： 12chの画面上部に表示される緊急情報が見やすくなりました。

4. 報告事項

(1)番組に対する苦情と対応

事務局： 前回から今回まで、総務省に報告が必要な放送事故はありませんでした。

本日は出席いただきありがとうございました。

以上